

「空」から「宙」へ

2016年 1月30日(土)
会場：仙台市天文台・加藤・小坂ホール
14時～15時20分(予定)

天文台にて(1/4-3月下旬)開催中 「空のふしぎ展」 撮影者来仙

空の探検家 **武田康男氏** トークイベント

「空の探検家」「気象予報士」として、日本国内だけでなく、世界各地の魅力的な空の撮影を続ける武田康男氏による講演です。

美しい虹色の輝きや雲が変化するようすなど、太陽の光が当たる昼の「空」にも興味深い現象がたくさんあります。

最新の機材と技術を駆使して撮影された数多くの映像や写真を使って、不思議で楽しい空の魅力をお話していただきます。

また、南極やアラスカ、モンゴルで撮影した美しいオーロラや星空など神秘的に満ちた夜の「宙」も紹介します。

子供から大人まで楽しめる「そら」の話をぜひ聞きに来て下さい。

多数の皆様のご来聴をおまちしています。

* 講演終了後、著書の販売とサイン会を予定

日時	2016年1月30日(土) 14時～15時20分(予定)
対象	どなたでも
定員	100名
受付	当日15分前から直接会場にて受付
料金	入場無料
場所	仙台市天文台 加藤・小坂ホール

武田 康男 (たけだ やすお)氏 プロフィール

1960年東京都生まれ

1983年東北大学理学部天文および地球物理学科第二卒業。

高校教師を経て、第50次日本南極地域観測越冬隊員として、2008年末から

2010年春まで、昭和基地などで観測業務に従事。

現在、日本教育大学院大学客員教授、武蔵野大学非常勤講師、放送大学非常勤講師、東京学芸大学非常勤講師などを務めるかたわら、多くのメディアに貴重な映像を提供して解説し、空の魅力を発信している。

著書に『楽しい気象観察図鑑』、世界一空が美しい大陸 南極の図鑑(以上 草思社)、『武田康男の空の撮り方』(誠文堂新光社)、『雲の名前、空のふしぎ』(PHP研究所)、『いちばんやさしい天気と気象の事典』(永岡書店)、『自分で天気を予報できる本』(中経出版)など多数。

気象予報士。日本気象学会会員。日本自然科学写真協会会員



お問合せ 仙台市天文台 TEL:022-391-1300
〒989-3123 仙台市青葉区錦ヶ丘9丁目29-32

開館時間 9:00-17:00(入館は16:30まで)

土曜日は21:30まで※展示室は17:00まで

休館日 水曜・第3火曜日(祝休日の場合はその直後の平日)

天文台HP: www.sendai-astro.jp